

鎌倉市長 松尾 崇 様

令和元年 7 月 16 日
玉縄城址まちづくり会議
会長 荒井 章

玉縄ふるさと館の活用事業に対する協力についてのお願い（令和元年改訂更新）

鎌倉市におかれましては、令和元年 7 月 5 日に締結された、龍寶寺と玉縄城址まちづくり会議との「玉縄ふるさと館の運営拡充に関する取り決め（別紙）」に基づき、平成 28 年 5 月 3 日の鎌教委文書 244 号「玉縄ふるさと館の活用事業に対する協力について」の文書を改訂更新し、以下のようなご協力を頂きたく、よろしくお願いを申し上げます。

- 1、鎌倉市は、市民との協働を積極的に発展させていく見地から玉縄ふるさと館に関する龍寶寺と玉縄城址まちづくり会議との取り決めの趣旨を尊重する
- 2、玉縄城址歴史ミュージアムの中核施設であり、鎌倉市のサテライト資料館として、また 8 000 人の対応実績をもつ小中学生体験学習の場として、施設リニューアルと人材育成を中心とする玉縄ふるさと館拡充の活動に協力し、市が指導、助言を行う
- 3、毎年行っている小中学生体験学習の活動に必要な協働を進め、その広報活動に協力する
- 4、玉縄学習センター郷土資料コーナーの展示について協働を進める
- 5、玉縄ふるさと館における市民学芸員の育成に市文化財部が講師派遣等の協力を行う
- 6、育成した市民学芸員が常駐して運用案内する活動に文化財部が指導助言を行う
- 7、中長期でめざす大船駅～玉縄城址の歴史トレイルの拠点としての玉縄ふるさと館の拡充に、協創企画部、歴史まちづくり部が指導と助言を行う